



平成 22 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 協和医科ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役社長 池谷 保彦
 (JASDAQ コード番号: 3154)
 問合せ先 取締役管理本部担当 柴田 英治
 (TEL: 054-345-8799)

平成 22 年 6 月期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 6 月期(平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)の業績予想について、平成 21 年 8 月 13 日付にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 22 年 6 月期 連結業績予想の修正(平成 21 年 7 月 1 日～平成 22 年 6 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	57,913	443	560	321	363.20
今回修正予想 (B)	58,599	644	780	456	516.50
増減額 (B-A)	685	200	219	135	—
増減率 (%)	1.2%	45.3%	39.2%	42.1%	—
(ご参考)					
前期実績(平成 21 年 6 月期)	54,996	419	550	295	34.54

※当社は平成 21 年 7 月 1 日に、協和医科器械株式会社より単独株式移転の方法によって、株式移転設立完全親会社として設立され、当連結会計年度が第 1 期となるため、前期実績(平成 21 年 6 月期)の連結実績は協和医科器械株式会社の数値を記載しております。

2. 業績予想修正の理由

病院の増改築に伴う大型備品販売を当初の予想以上に獲得することができ、消耗品についても引続き堅調に推移いたしました。また本年 4 月に医療材料の償還価格の改定(※)が行なわれ、対象となる医療材料の販売価格は若干低下いたしましたが、売上高はおおよそ当初予想通りとなる見込みであります。

販売費および一般管理費については、業務効率の改善による人件費等の削減や、システム導入スケジュールの見直しによる減価償却費の減少により、当初の計画を下回り、営業利益、経常利益、当期純利益のいずれも当初の予想を上回る見込みであります。

なお、上記に記載いたしました医療材料の償還価格改定による、得意先との販売価格の決定が期末日近くまで行なわれ、業績に及ぼす影響を算定する必要があったため、開示が本日となりました。

※償還価格とは、公的医療保険制度において医療機関が診療報酬として保険機関（一部は患者の負担）に請求できる代金のうち、医療材料として請求できる材料（特定保険医療材料）の請求価格であります。原則2年に1回行なわれる診療報酬の改定に伴い償還価格も改定されますが、改定価格は各々の医療材料によりすべて異なります。また医療機関への販売価格および仕入先からの仕入価格は、償還価格を基準にするものの、一定ではありません。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

以 上